

改 定 後	現 行
<p>山梨県工事技術的難易度評価実施要領</p> <p style="text-align: center;">山梨県工事技術的難易度評価実施要領</p> <p>(目 的) 第1 本要領は、「山梨県建設工事成績評定要領」(以下「評定要領」という。)第3第 二号の工事の技術的難易度の評価に関する事項を定めることにより、山梨県が所掌する 請負工事の適正かつ効率的な施工を確保し工事に関する技術水準の向上に資するとと もに、請負業者の適正な選定及び指導育成を図ることを目的とする。</p> <p>(対象工事) 第2 工事の技術的難易度の評価(以下「評価」という。)の対象とする工事は、評定要 領第2に規定された対象工事すべてとする。</p> <p>(評価の時期) 第3 評価の時期は、工事の完成時とする。</p> <p>(評価者) 第4 技術的難易度の評価を行う者(以下「評価者」という。)は、第二次評定者(担当 課長等)とする。</p> <p>(評価の方法) 第5 評価は、工事ごとに独立して、監督員及び工事検査員の意見を踏まえて、第二次評 定者が行うものとする。 2 工事完成時の評価は、工事施工において確認した事項に基づき的確かつ公正に実施 し、別記様式第1-1(土木工事)、別記様式第1-2(土木工事に係る電気通信設備 工事)、別記様式第1-3(建築)・1-4(設備)「工事技術的難易度評価表」に記録 するものとする。 3 前項の評価は、別紙1-1(土木工事)、別紙1-2(土木工事に係る電気通信設備工 事)、別紙1-3(営繕工事)難易度評価手順の方法により行うものとする。</p> <p>(評価結果の報告) 第6 評価者は、難易度評価をおこなったときは、工事技術的難易度評価表を評定表と共 に当該工事について所轄する所属(以下「所轄所属」という。)の長に提出するものと する。</p> <p>(評価結果の通知) 第7 振興局公共事業部所轄所属の長等は、別添「山梨県建設工事成績通知実施要領」の 定めるところにより、当該工事の請負者に通知するものとする。</p> <p>附 則 (1) この要領は平成14年4月1日から適用する。 (2) この要領は平成19年4月1日から適用する。 (3) この要領は令和 6年4月1日から適用する。</p>	<p>山梨県工事技術的難易度評価実施要領</p> <p style="text-align: center;">山梨県工事技術的難易度評価実施要領</p> <p>(目 的) 第1 本要領は、「山梨県建設工事成績評定要領」(以下「評定要領」という。)第3第 二号の工事の技術的難易度の評価に関する事項を定めることにより、山梨県が所掌する 請負工事の適正かつ効率的な施工を確保し工事に関する技術水準の向上に資するとと もに、請負業者の適正な選定及び指導育成を図ることを目的とする。</p> <p>(対象工事) 第2 工事の技術的難易度の評価(以下「評価」という。)の対象とする工事は、評定要 領第2に規定された対象工事すべてとする。</p> <p>(評価の時期) 第3 評価の時期は、工事の完成時とする。</p> <p>(評価者) 第4 技術的難易度の評価を行う者(以下「評価者」という。)は、第二次評定者(担当 課長等)とする。</p> <p>(評価の方法) 第5 評価は、工事ごとに独立して、監督員及び工事検査員の意見を踏まえて、第二次評 定者が行うものとする。 2 工事完成時の評価は、工事施工において確認した事項に基づき的確かつ公正に実施 し、別記様式第1-1(土木工事)、別記様式第1-2(土木工事に係る電気通信設備 工事)、別記様式第1-3(建築)・1-4(設備)「工事技術的難易度評価表」に記録 するものとする。 3 前項の評価は、別紙1-1(土木工事)、別紙1-2(土木工事に係る電気通信設備工 事)、別紙1-3(営繕工事)難易度評価手順の方法により行うものとする。</p> <p>(評価結果の報告) 第6 評価者は、難易度評価をおこなったときは、工事技術的難易度評価表を評定表と共 に当該工事について所轄する所属(以下「所轄所属」という。)の長に提出するものと する。</p> <p>(評価結果の通知) 第7 振興局公共事業部長等は、別添「山梨県建設工事成績通知実施要領」の定めると ころにより、当該工事の請負者に通知するものとする。</p> <p>附 則 (1) この要領は平成14年4月1日から適用する。 (2) この要領は平成19年4月1日から適用する。</p>

工事技術の難易度評価実施要領 新旧対照表

改定後

現行

別紙-2 工事・設備区分表

土木工事 7. 農業農村整備 7. 3ため池 7. 3. 1新設
7. 3. 2盛立(築堤)、取水施設、洪水吐、付帯工

別紙-2 工事・設備区分表

土木工事 7. 農業農村整備 7. 3ため池 7. 3. 1堤体
7. 3. 2維持管理

工種	事業分類	構造物分類	構造形式・工法分類	区分番号	工種	事業分類	構造物分類	構造形式・工法分類	区分番号
土木 工事	1. 河川	1.1河川堤防		1010	5. 道路	5.6道路付属施設		5060	
		1.2河川護岸		1020		5.7切土工	5070		
		1.3床止め・床固め		1030		5.8盛土工	5080		
		1.4堰・水門		1040		5.9経路安定・法面工	5090		
		1.5堤門・堤管		1050		5.10M・工	5100		
		1.6水路トンネル	1.6.1山岳トンネル工法	1061		5.11舗装工	5110		
			1.6.2沖工法	1062		5.12排水工	5120		
			1.6.3推進工法	1063		5.13電線共同溝・CAB	5130		
			1.6.4閉塞工法	1064		5.14積雪BOX	5140		
		1.7伏せ越し		1070		5.15ソフト	5150		
		1.8揚排水機場		1080		5.16道路維持管理 (補強・改善は含まない)	5160		
		1.9河川源流		1090		5.17林道開設	5170		
		1.10河川維持管理	(補強・改善は含まない)	1103		6.1基盤整備	6010		
		2. 下水道	2.1管渠	2.1.1閉塞工法		2011	6.2植栽	6020	
				2.1.2推進工法		2012	6.3施設整備	6030	
				2.1.3沖工法		2013	6.4ソフト・コンクリート整備	6040	
				2.1.4トンネル工法		2014	6.5自然育成	6050	
			2.2沈下地・処理場	2.2.1土木構造物		2021	6.6公園維持管理 (補強・改善は含まない)	6060	
	3. 砂防・治山・地滑り		3.1砂防ダム		3010	7. 農業農村整備	7.1ほ場整備	7011	
			3.2遊歩道		3020		7.1.1区画整理	7012	
			3.3斜面対策	(地下水排除工、抑止杭工を含む)	3030		7.2畑地かんがい	7021	
			3.4急傾斜地崩壊対策		3040		7.2.1管路上	7022	
			3.5砂防維持管理	(補強・改善は含まない)	3050		7.2.2コンクリート・構造物	7023	
			3.6治山ダム		3060		7.3ため池	7031	
			3.7山腹工		3070		7.3.1新設	7032	
		3.8山腹工		3080	7.3.2盛立(築堤)、取水施設、洪水吐、付帯工		7033		
		3.9山腹工		3090	7.4ソフト二次製品水路		7040		
	4. ダム	4.1ダム	(転流トンネルは、5. 道路-5.1トンネルで評価する。)	4011	8. その他	8.1その他	8010		
			4.1.1重力式ダム工事	4012		9. 電気通信設備	9.1河川電気通信設備	9011	
			4.1.2重力式ダム工事	4013			9.1.1河川本川、河川堤防、その他河川一般	9012	
			4.1.3重力式ダム工事	4014			9.1.2堤門・堤管、揚排水機場、堰	9013	
			4.1.4重力式ダム工事	4015			9.2砂防・地滑り電気通信設備	9021	
			4.1.5表面流水管2トン以上	4016			9.2.1砂防一般	9022	
			4.1.6埋合ダム工事	4017			9.3ダム電気通信設備	9031	
			4.1.7ダム維持管理(補強・改善は含まない)	4018			9.3.1ダム本体、湖	9032	
			4.1.8山岳トンネル工法	5011			9.4道路電気通信設備	9041	
			5.1.1沖工法	5012			9.4.1道路付属施設(積雪BOX、ソフト)、維持管理、その他道路一般	9042	
			5.1.2閉塞工法	5013			9.4.2トンネル、電線共同溝・CAB、地下駐車場、アットパス、地下道	9043	
			5.1.3閉塞工法	5014			9.4.3橋梁、共同溝	9044	
	5. 道路	5.1トンネル		5015	10. 宮繕		10.1建築	1001	
		5.2共同溝		5021		10.1.1警備(倉庫、車庫等)	1002		
		5.3橋梁上部		5033		10.1.2一般(庁舎、研修施設等)	1003		
		5.3.1RC橋		5034		10.1.3特殊(美術館、研究所等)	1004		
		5.3.2PC橋		5035		10.2電気設備	1005		
		5.3.3鋼橋		5036		10.2.1簡易(倉庫、車庫等)	1006		
		5.3.4鉄工(鋼橋)		5037		10.2.2一般(庁舎、研修施設等)	1007		
		5.4橋梁下部		5041		10.2.3特殊(美術館、研究所等)	1008		
		5.4.1RC橋脚・橋台		5042		10.3機械設備	1009		
5.4.2鋼製橋脚・橋台			5043	10.3.1簡易(倉庫、車庫等)		1010			
5.4.3合成構造橋脚・橋台			5044	10.3.2一般(庁舎、研修施設等)		1011			
5.5舗装			5051	10.3.3特殊(美術館、研究所等)		1012			
		5052							
		5053							

工種	事業分類	構造物分類	構造形式・工法分類	区分番号	工種	事業分類	構造物分類	構造形式・工法分類	区分番号
土木 工事	1. 河川	1.1河川堤防		1010	5. 道路	5.6道路付属施設		5060	
		1.2河川護岸		1020		5.7切土工	5070		
		1.3床止め・床固め		1030		5.8盛土工	5080		
		1.4堰・水門		1040		5.9経路安定・法面工	5090		
		1.5堤門・堤管		1050		5.10M・工	5100		
		1.6水路トンネル	1.6.1山岳トンネル工法	1061		5.11舗装工	5110		
			1.6.2沖工法	1062		5.12排水工	5120		
			1.6.3推進工法	1063		5.13電線共同溝・CAB	5130		
			1.6.4閉塞工法	1064		5.14積雪BOX	5140		
		1.7伏せ越し		1070		5.15ソフト	5150		
		1.8揚排水機場		1080		5.16道路維持管理 (補強・改善は含まない)	5160		
		1.9河川源流		1090		5.17林道開設	5170		
		1.10河川維持管理	(補強・改善は含まない)	1100		6.1基盤整備	6010		
		2. 下水道	2.1管渠	2.1.1閉塞工法		2011	6.2植栽	6020	
				2.1.2推進工法		2012	6.3施設整備	6030	
				2.1.3沖工法		2013	6.4ソフト・コンクリート整備	6040	
				2.1.4トンネル工法		2014	6.5自然育成	6050	
			2.2沈下地・処理場	2.2.1土木構造物		2021	6.6公園維持管理 (補強・改善は含まない)	6060	
	3. 砂防・治山・地滑り		3.1砂防ダム		3010	7. 農業農村整備	7.1ほ場整備	7011	
			3.2遊歩道		3020		7.1.1区画整理	7012	
			3.3斜面対策	(地下水排除工、抑止杭工を含む)	3030		7.2畑地かんがい	7021	
			3.4急傾斜地崩壊対策		3040		7.2.1管路上	7022	
			3.5砂防維持管理	(補強・改善は含まない)	3050		7.2.2コンクリート・構造物	7023	
			3.6治山ダム		3060		7.3ため池	7031	
			3.7山腹工		3070		7.3.1新設	7032	
		3.8山腹工		3080	7.3.2盛立(築堤)、取水施設、洪水吐、付帯工		7033		
		3.9山腹工		3090	7.4ソフト二次製品水路		7040		
4. ダム	4.1ダム	(転流トンネルは、5. 道路-5.1トンネルで評価する。)	4011	8. その他	8.1その他	8010			
		4.1.1重力式ダム工事	4012		9. 電気通信設備	9.1河川電気通信設備	9011		
		4.1.2重力式ダム工事	4013			9.1.1河川本川、河川堤防、その他河川一般	9012		
		4.1.3重力式ダム工事	4014			9.1.2堤門・堤管、揚排水機場、堰	9013		
		4.1.4重力式ダム工事	4015			9.2砂防・地滑り電気通信設備	9021		
		4.1.5表面流水管2トン以上	4016			9.2.1砂防一般	9022		
		4.1.6埋合ダム工事	4017			9.3ダム電気通信設備	9031		
		4.1.7ダム維持管理(補強・改善は含まない)	4018			9.3.1ダム本体、湖	9032		
		4.1.8山岳トンネル工法	5011			9.4道路電気通信設備	9041		
		5.1.1沖工法	5012			9.4.1道路付属施設(積雪BOX、ソフト)、維持管理、その他道路一般	9042		
		5.1.2閉塞工法	5013			9.4.2トンネル、電線共同溝・CAB、地下駐車場、アットパス、地下道	9043		
		5.1.3閉塞工法	5014			9.4.3橋梁、共同溝	9044		
5. 道路	5.1トンネル		5015	10. 宮繕		10.1建築	1001		
	5.2共同溝		5021		10.1.1警備(倉庫、車庫等)	1002			
	5.3橋梁上部		5033		10.1.2一般(庁舎、研修施設等)	1003			
	5.3.1RC橋		5034		10.1.3特殊(美術館、研究所等)	1004			
	5.3.2PC橋		5035		10.2電気設備	1005			
	5.3.3鋼橋		5036		10.2.1簡易(倉庫、車庫等)	1006			
	5.3.4鉄工(鋼橋)		5037		10.2.2一般(庁舎、研修施設等)	1007			
	5.4橋梁下部		5041		10.2.3特殊(美術館、研究所等)	1008			
	5.4.1RC橋脚・橋台		5042		10.3機械設備	1009			
	5.4.2鋼製橋脚・橋台		5043		10.3.1簡易(倉庫、車庫等)	1010			
	5.4.3合成構造橋脚・橋台		5044		10.3.2一般(庁舎、研修施設等)	1011			
	5.5舗装		5051		10.3.3特殊(美術館、研究所等)	1012			
		5052							
		5053							

工事技術的難易度評価実施要領 新旧対照表

改 定 後		現 行														
別紙4-1 工事区分別技術難易度対応表 (土木工事) 土木工事 7. 農業農村整備 別紙4-1 工事区分別技術的難易度対応表 (土木工事) 手順4の「易、やや難、難」判定結果から、工事区分に応じ、以下の工事難易度I~VIとして評価する。 なお、特に難易度を高める特別な要因がある場合、難易度を高める要因が特に多岐にわたる場合等には、各工事区分の「難」より上位のランクに評価する。		別紙4-1 工事区分別技術的難易度対応表 (土木工事) 手順4の「易、やや難、難」判定結果から、工事区分に応じ、以下の工事難易度I~VIとして評価する。 なお、特に難易度を高める特別な要因がある場合、難易度を高める要因が特に多岐にわたる場合等には、各工事区分の「難」より上位のランクに評価する。														
事業分類	工事区分 (構造物分類・構造形式・工法分類)	I	II	III	IV	V	VI	事業分類	工事区分 (構造物分類・構造形式・工法分類)	I	II	III	IV	V	VI	
1. 河川	河川堤防, 河川護岸, 床止め・床固め, 河川浚渫, 維持管理	易	やや難	難				1. 河川	河川堤防, 河川護岸, 床止め・床固め, 河川浚渫, 維持管理	易	やや難	難				
	樋門・樋管, 水路トンネル(推進工法), 伏せ越し, 揚排水機場		易	やや難	難				樋門・樋管, 水路トンネル(推進工法), 伏せ越し, 揚排水機場		易	やや難	難			
	堰・水門, 水路トンネル(山岳トンネル工法, シールド工法, 開削工法)			易	やや難	難			堰・水門, 水路トンネル(山岳トンネル工法, シールド工法, 開削工法)			易	やや難	難		
2. 下水道	管渠 (開削工法・推進工法) ポンプ場・処理場		易	やや難	難			2. 下水道	管渠 (開削工法・推進工法) ポンプ場・処理場		易	やや難	難			
	管渠 (シールド工法・トンネル工法)			易	やや難	難			管渠 (シールド工法・トンネル工法)			易	やや難	難		
3. 砂防・治山・地滑り	流路工, 治山ダム, 維持管理	易	やや難	難				3. 砂防・治山・地滑り	流路工, 治山ダム, 維持管理	易	やや難	難				
	砂防ダム, 斜面对策, 山腹工, 急傾斜地崩壊対策		易	やや難	難				砂防ダム, 斜面对策, 山腹工, 急傾斜地崩壊対策		易	やや難	難			
4. ダム	維持管理	易	やや難	難				4. ダム	維持管理	易	やや難	難				
	転流トンネル			易	やや難	難			転流トンネル			易	やや難	難		
	堤体工				易	やや難	難		堤体工				易	やや難	難	
5. 道路	舗装, 道路付属施設, 切土工, 盛土工, 斜面安定・法面工, ガバート工, 擁壁工, 排水工, 情報BOX, シェット, 維持管理	易	やや難	難				5. 道路	舗装, 道路付属施設, 切土工, 盛土工, 斜面安定・法面工, ガバート工, 擁壁工, 排水工, 情報BOX, シェット, 維持管理	易	やや難	難				
	共同溝(推進工法, 開削工法), 橋梁上部工, 橋梁下部工, 電線共同溝・CAB, 林道開設		易	やや難	難				共同溝(推進工法, 開削工法), 橋梁上部工, 橋梁下部工, 電線共同溝・CAB, 林道開設		易	やや難	難			
	トンネル(山岳トンネル工法, シールド工法, 開削工法), 共同溝(シールド工法)			易	やや難	難			トンネル(山岳トンネル工法, シールド工法, 開削工法), 共同溝(シールド工法)			易	やや難	難		
	トンネル(沈理工法)				易	やや難	難		トンネル(沈理工法)				易	やや難	難	
6. 公園		易	やや難	難				6. 公園		易	やや難	難				
7. 農業農村整備	ほ場整備 (区画整理), 畑地かんがい (管路), ため池 (盛立 (築堤), 取水施設, 洪水吐, 付帯工), コンクリート二次製品水路	易	やや難	難				7. 農業農村整備	ほ場整備 (暗渠), 畑地かんがい (管路), ため池 (維持管理), コンクリート二次製品水路	易	やや難	難				
	畑地かんがい (ファームポンド・機場・自動制御), ため池 (新設)		易	やや難	難				ほ場整備 (区画整理), 畑地かんがい (ファームポンド・機場・自動制御), ため池 (堤体)		易	やや難	難			

※工事区分「その他」については、類似の工事区分との関係等から類推する。

※工事区分「その他」については、類似の工事区分との関係等から類推する。